

【専門】資源地質学・鉱物学

A large, detailed skeleton of a Tyrannosaurus Rex is displayed in a museum hall. The skeleton is mounted on a raised platform, showing the skull, jaw, and ribcage. The museum interior has a grid ceiling and warm lighting.

総合博物館は設立から今年で12年目の節目を迎えました。これを契機に標本収蔵スペースの増大・確保とその利活用に関するシステム化や北方圏を意識した国内最大のコレクションの構築を計り、国際共同調査／研究／教育プロジェクトの拠点形成に向けて努力しています。

「北海道の博物館の未来」など全3件

What's " 北大 OCW"?



【正規科目公開状況】
学部教育では全 11 学部中 8 学部、大学院教育では全 19 大学院中 7 大学院にご協力いただいております。

全学教育	32 科目
学部教育	40 科目
大学院教育	24 科目

北大 OCW のウェブサイトでは、講義資料として **講義ノート**、**配布資料**、**スライド**などを主に PDF 形式で掲載しています。また講義の収録ビデオや講義で使用した映像ファイル等も映像資料として提供しています。

この他にも、公開講座 / セミナーの資料 (映像資料中心) やオリジナルピックを公開しています。

詳しくは是非 <http://ocw.hokudai.ac.jp/> をご覧ください。

映像資料については、FlashMovie や Podcast で配信しています。Podcast についてはさらに、iTunes Store でも紹介しています。これによって、パソコンのほかにも、既に普及している iPod/iPhone シリーズやその他スマートフォンからのアクセスも可能になっています。

iTunes Store からは、北大 OCW で公開中のコンテンツの中でも、最新の話題、時事問題に関連したコンテンツが多く利用されているようです。



全 90 タイトル 公開中

Podcast エピソード	1-50	全て見る
1. トボローの考え方 (1/7)	理学部公開講座「トボローの考え方」...	09/9/3
2. 講義 (1/4) - 地球生物圏の発展と生態系	地球生物圏の発展と生態系を学ぶ...	10/2/1
3. トボローの考え方 (2/7)	理学部公開講座「トボローの考え方」...	09/9/3
4. 第1回 - 村上春樹「1Q84」を読む	村上春樹「1Q84」を読む - 人文学カ...	10/5/24
5. 講義 (2/3) - フランソワの教えと「教育	フランソワの教えと「教育 - 北海道大...	09/10/5

講義資料のご提供や講義風景の撮影に少しでも興味を感じたら、お気軽に下記 (北大 OCW) までご連絡ください。専任スタッフができる限りサポートいたします。

コラム

【OCW 道場！】

本道場では『オープンコースウェアで何ができるの?』と疑問をお持ちの皆様様々な活用方法を伝授します。



ご挨拶

北大 OCW
プロジェクトチーム
代表
岡部 成玄教授



でも、OCW の Web サイトは、大学のトップページに次ぐ位置にあり、大学における注目される活動としても評価されています。このようなコンテンツは継続的な蓄積と連携が不可欠です。今後とも、ご理解、ご協力を賜りますようお願いいたします。

◇次回予告◇

今回は【村上春樹「1Q84」を読む】で北大 OCW 史上、驚異的なアクセス数を記録した北海道大学大学院文学研究科教授・中村三春氏のインタビューを予定しています。

また来年度から始まる総合入試を特集で取りあげ、講義選択や学科選択に役立つ OCW 活用術を解説します。

【編集後記】

ニュースレター構想が持ち上がってから季節が二つ過ぎ、ようやく何とか形になりました！少しでも多くの方の目に留まります様に☆ (編集 石塚)

活用術その①
北大 OCW のリンクから日本オープンコースウェアコンソーシアム (JOCW) に参加している 23 大学の各ページに行き、講義風景や講義資料を見学してみるのじゃ。学生にわかりやすい講義、講義資料を作る助けになること間違いなしじゃ。

活用術その②
資料の置き場として利用することもできるぞ。講義資料の管理には著作権や保存先サーバなど頭の痛い問題も多いはずじゃ。北大 OCW に資料の集録を依頼しておけば、授業時は北大 OCW のページでチェックしてね...の一言で頭痛もすっきりじゃ。

オープンコースウェア (OCW) の目的は、社会に支えられている大学の使命として、高等教育の知識の普及を図り、知識基盤社会の質の向上に貢献することです。大学に入学して学ぶことで、資格が認定されます。その教育の過程で使われた資料や授業の記録は、大学教員という専門家により体系化された知的コンテンツですが、通常、その授業で消費されています。それは、とても、もったいないことです。資格認定とは別に、これらコンテンツのリソースをオープンにすることは、社会の発展に寄与するものです。

OCW は、米国、EU 諸国、韓国、中国、ベトナムなどグローバルに連携した活動です。Google のランキングにおい

